

第2章 高齢者の現状と将来推計

1 高齢者の状況

(1) 高齢者人口の推移と将来推計

高齢者人口の将来推計は、平成25年3月推計の国立社会保障・人口問題研究所の地域別将来推計人口及び平成27年国勢調査の性・年齢階級別をもとに厚生労働省が独自に実施した推計人口を活用しました。

総人口が減少する中で、高齢者人口は2020年度（平成32年度）にピークを迎えますが75歳以上の高齢者人口は2025年度（平成37年度）まで増加します。

また、高齢化率も上昇を続け2025年度（平成37年度）には38.1%となります。

図 人口の推移と将来推計

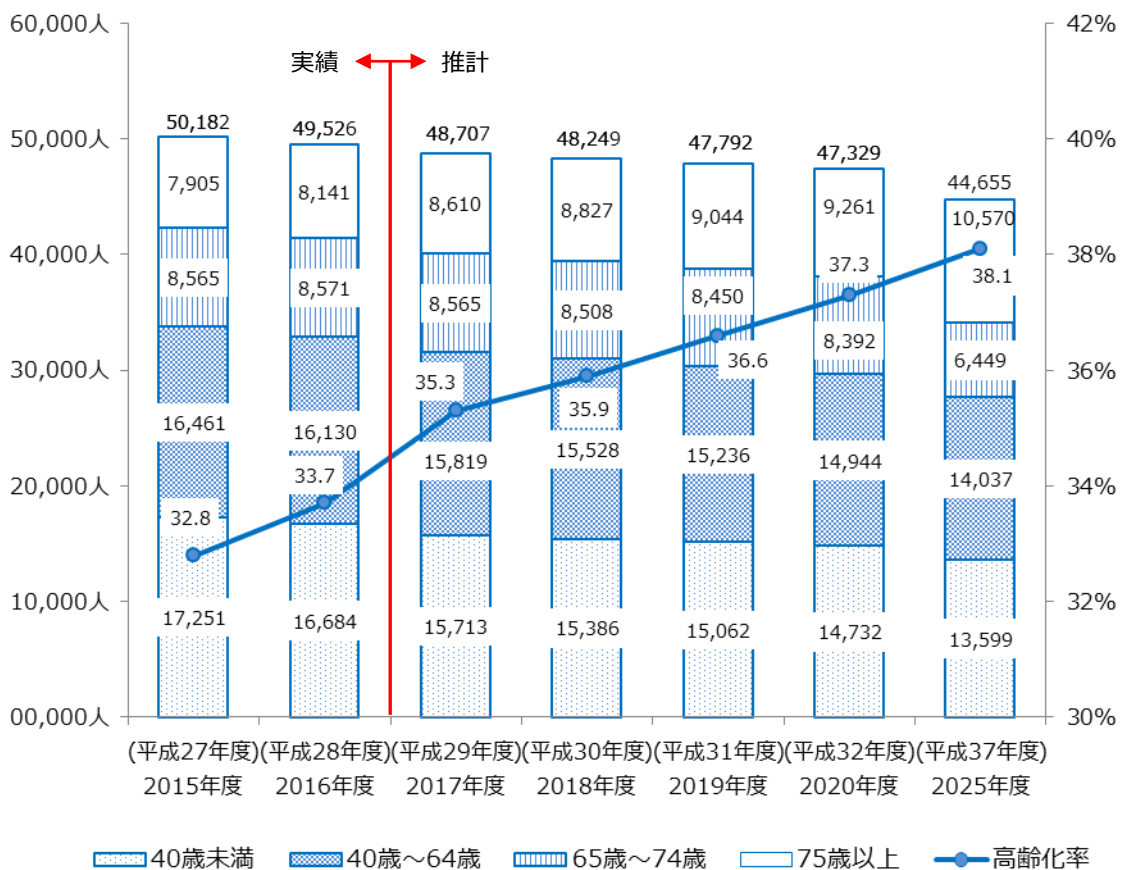


表 日常生活圏域別の人口の将来推計

区 分		2018 年度 (平成 30 年度)	2019 年度 (平成 31 年度)	2020 年度 (平成 32 年度)	2025 年度 (平成 37 年度)
総 人 口		48,249 人	47,792 人	47,329 人	44,655 人
高齢者人口		17,335 人	17,494 人	17,653 人	17,019 人
登別東部	65-74 歳	2,433 人	2,428 人	2,397 人	1,822 人
	75 歳以上	2,624 人	2,673 人	2,728 人	3,052 人
	合計	5,057 人	5,101 人	5,125 人	4,874 人
登別中部	65-74 歳	2,724 人	2,701 人	2,710 人	2,182 人
	75 歳以上	2,822 人	2,897 人	2,967 人	3,350 人
	合計	5,546 人	5,598 人	5,677 人	5,532 人
登別西部	65-74 歳	3,351 人	3,321 人	3,285 人	2,445 人
	75 歳以上	3,381 人	3,474 人	3,566 人	4,168 人
	合計	6,732 人	6,795 人	6,851 人	6,613 人

※日常生活圏域の詳細については、第3章の「6 日常生活圏域の設定」(21 ページ) 参照

(2) 高齢者のいる世帯の推移

65歳以上の高齢者のいる世帯は、増加を続け、2015年（平成27年）では10,327世帯となっており、2005年（平成17年）と比べ約1.2倍となっています。高齢者単身世帯については、2005年（平成17年）と比べ約1.4倍となっています。

表 世帯数の推移

区分	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)
一般世帯 (施設の入所者や病院の 入院者などを除く世帯)	21,480世帯 100.0%	21,680世帯 100.0%	21,640世帯 100.0%
65歳以上の 高齢者がいる世帯 A+B+C	8,478世帯 39.5%	9,361世帯 43.2%	10,327世帯 47.7%
高齢者単身世帯 A (一人暮らし高齢者)	2,154世帯 10.0%	2,585世帯 11.9%	3,009世帯 13.9%
高齢者夫婦世帯 B (夫婦のみの高齢者世帯)	3,443世帯 16.0%	3,720世帯 17.2%	4,137世帯 19.1%
高齢者のみの世帯 以外 C	2,881世帯 13.4%	3,056世帯 14.1%	3,181世帯 14.7%

【資料：国勢調査】

※国勢調査では、世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分しています。

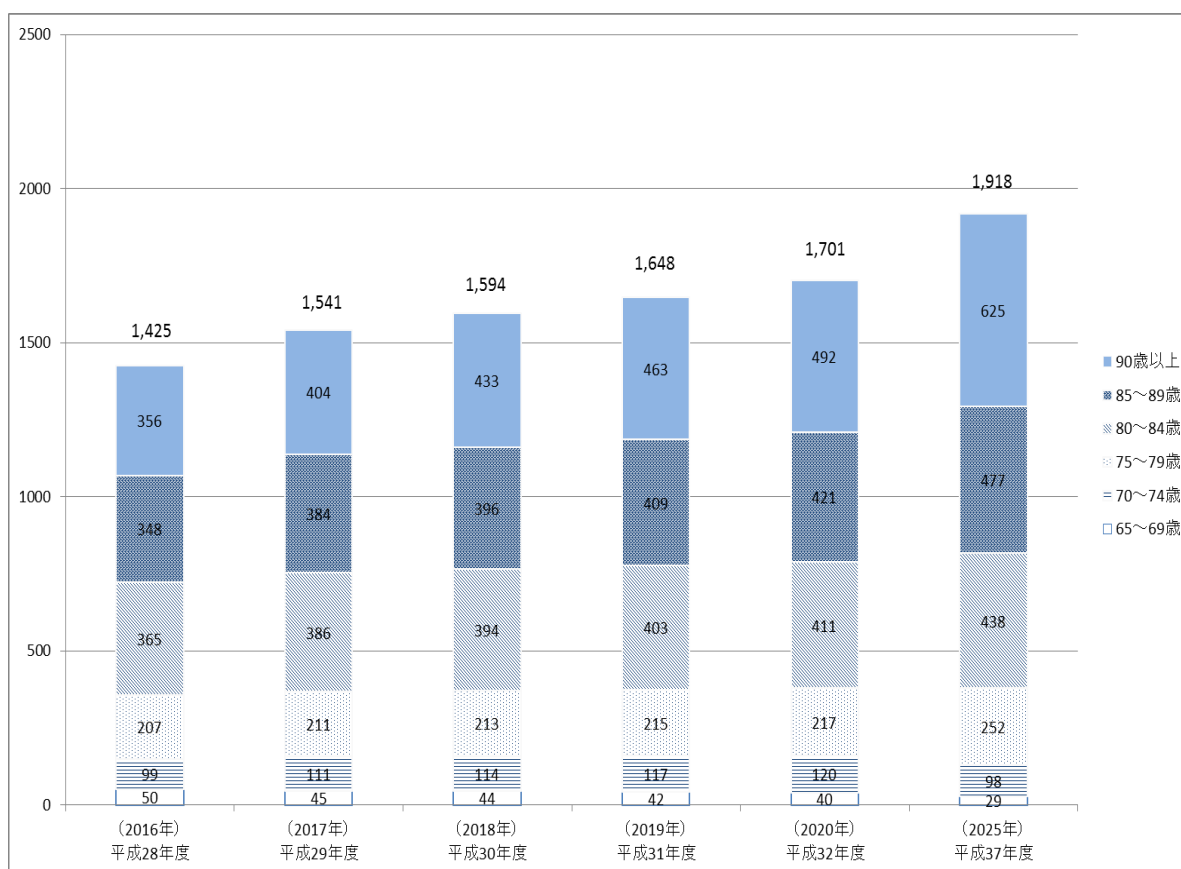
- ・「一般世帯」：住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者
- ・「施設等の世帯」：寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所の入院者（3か月以上）、社会施設の入所者、自衛隊営舎内居住者、矯正施設の入所者など

(3) 認知症高齢者数の将来推計

認知症高齢者数は、過去の実績を基に、年齢階層別に認知症高齢者の出現率を見込み、各年度の要介護（要支援）認定者数の推計結果に乗じて算出しました。

今後、高齢者や要介護（要支援）認定者が増加すると見込まれることから、認知症高齢者も増加を続け、2020年度（平成32年度）には1,701人、2025年度（平成37年度）には1,918人となり、2017年度（平成29年度）と比較して約1.25倍となる見込みです。

図 認定者に占める認知症高齢者の将来推計



※平成28年度：平成29年3月31日時点において、認定調査で日常生活自立度Ⅱa以上と判定された人数。

※平成29年度以降：平成28年度の数値を、年齢階層ごとの要介護（要支援）認定者数の伸び率に乗じて算出。

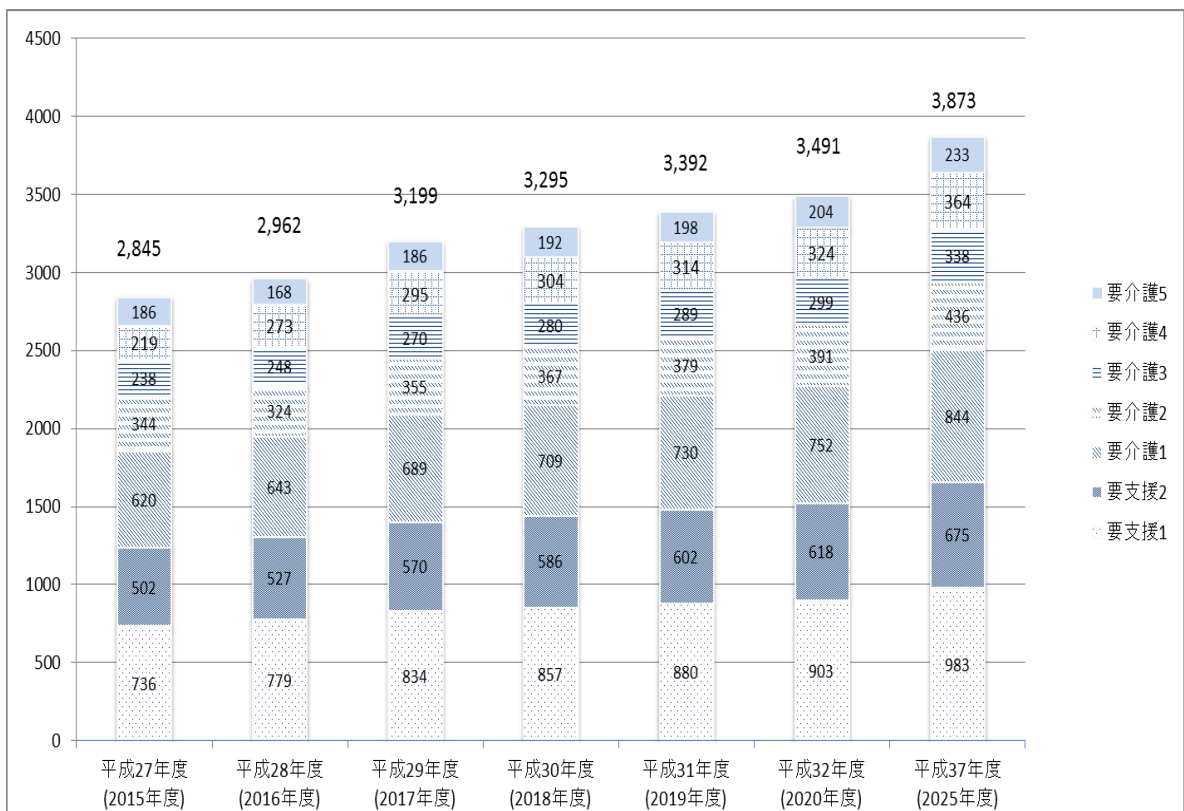
2 要介護（要支援）認定者の状況

(1) 要介護（要支援）認定者数の推移と将来推計

要介護（要支援）認定者数は、過去の実績を基に、介護度別・年齢階層別に認定率を見込み、各年度の人口推計結果に乗じて算出しました。

認定者の総数は増加を続け、2020年度（平成32年度）には3,491人、2025年度（平成37年度）には3,873人となり、2017年度（平成29年度）と比較して約1.21倍となる見込みです。

図 要介護（要支援）認定者数の推移と将来推計



(出典) 平成27年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」
 平成28年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（3月月報）」
 平成29年度から平成37年度：年齢階層及び介護度毎に人口伸び率を乗じて算出